

学校評価12月【教員】

後期

前期

| 項目 | 質問 | 肯定率 | 否定率 | 肯定率 | 否定率 | 肯定率の伸び |
|---------|--|------|-----|------|-----|--------|
| 生活習慣 | 児童の発達段階に応じて、睡眠時間の大切さを指導している。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| | 児童の発達段階に応じて、バランスのとれた食事の大切さを啓発している。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| | 児童の発達段階に応じて、情報モラルについて指導している。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| 体力づくり | 外遊びや運動に親しむ機会を設けたり、進めたりしている。 | 100% | 0% | 86% | 14% | 14% |
| | 挑戦することの大切さを、児童に伝えている。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| | 児童が目標を立てたり、その達成を振り返ったりする機会を設けている。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| 生徒指導 | 児童は、学校に行くのが楽しいと感じている。 | 86% | 14% | 100% | 0% | -14% |
| | 気になる児童には、教員から声を掛けている。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| | 児童からの相談には、時間を取って対応している。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| 規範意識 | 機会を捉えて挨拶や返事の指導をしている。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| | 児童に「ありがとう」や「ごめんなさい」を相手に伝えることの意義を伝え、指導している。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| | 学校や学級の決まりを守る意義を伝え、指導を行っている。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| 仲間意識 | 定期的に教育相談を行ったり、いじめに関する指導を行ったりしている。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| | 定期的に学級の問題について話し合う機会を設けている。 | 80% | 20% | 100% | 0% | -20% |
| | 学校や学級で、協働活動を積極的に取り入れている。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| 自己有用感 | 係や当番活動などを通じて、児童の自己有用感を育む機会を設けている。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| | 児童の所属意識を高めたり、公共心を養ったりする機会を設けている。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| | 授業や校内の活動で、児童が他の児童から認められる機会を設けている。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| 学力向上 | 単元の中で、学習内容の定着を図る時間を設けている。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| | 授業で、自力解決やペア・グループでの話し合いの機会を設けている。 | 86% | 14% | 100% | 0% | -14% |
| | 授業や家庭学習で、ICTを積極的に活用している。 | 86% | 14% | 100% | 0% | -14% |
| 個に応じた指導 | 児童の理解に応じた宿題を出している。 | 83% | 17% | 100% | 0% | -17% |
| | 児童が読書に親しむ機会を設けている。 | 83% | 17% | 100% | 0% | -17% |
| | 児童の理解に応じて、学習内容を指導している。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| 表現力育成 | 授業で、自分の考えを書かせたり、発表させたりする時間を確保している。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| | 児童に対して「話す・聞く」指導を徹底している。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |
| | 学校の俳句づくりの取組の効果を感じる。 | 100% | 0% | 100% | 0% | 0% |

| | |
|------------------------|---|
| 「九町小学校のまわり」について御意見、御要望 | スコットやキーホルダーなどをたくさんつけている子がいる。文房具などでも手遊び道具になるようなものを持ってきている子もいる。 |
| 業務改善の視点で、学校への御意見、御要望 | |